調査研究部

1 学校の管理運営に関わる調査及び研究に関すること

(1) 第39回北海道公立学校事務長研究協議会の開催

令和4年10月11日にホテルライフオート札幌からZoomによるオンライン参加形式で開催した。主な内容は、講演、全国発表に係る研究協議等。

※ 「第38回北海道公立学校事務長研究協議会について（中止）（令和3年5月14付け）」により中止し研究発表等は、令和5年度へスライドし実施。

(2) 道立学校事務改善に関する必要な調査研究

事務改善による学校事務の効率化・省力化の推進及び課題の改善策について、調査研究を行う。

○令和4年（2022年）8月5日（金）にオンライン開催された第46回全国公立学校事務長会研究協議会並びに大会において従前から研究活動を行っていた「事務長の資質向上と学校情報の管理について」の発表を現地（関西大学東京センター）から、動画配信形式で行った。あわせて、研究集録への原稿による発表等も実施。

(3) 人材育成に係る調査研究

事務長の資質向上及び昇任候補者、初任者等の効果的な人材育成等に係る調査研究を行う。

○「引継ぎにもつながる文書管理、保存方法」を進める予定でいたが、全国発表もあり時間的な制約から研究が進められず、またスクールネットの更新が実施されたことから中止とした。

2 会員の資質向上に関すること

(1) 調査研究推進委員研究協議会の開催

調査研究推進委員と本部調査研究部との連携強化及び調査研究活動の活性化を図るため、研究協議会を開催した。

① 期 日：令和4年（2022年）11月11日（金）

② 開催方法：Web会議システム「Zoom」（ホテルライフオート札幌から）

【研究協議会の内容】

① 研究協議Ⅰ

「本部調査研究部活動報告」

② 研究協議Ⅱ前半

「本部設定テーマによる全体協議」

～道立学校における事務職員の標準的な職務の内容」について～

③ 研究協議Ⅱ後半

「各支部情報交換」

(2) 新任事務長等への研修支援

新型コロナウイルス感染症対策等の影響から要望はありませんでしたが、オホーツク支部、石狩支部等で開催しています。

3 調査研究活動の推進に関すること

(1) 支部研究を活用・発信するための研究

新型コロナウイルス感染症対策等から本部含め研究活動の動きが難しい現状があるので、今後それらが緩和された際には進めたいと考えている。

4 その他

上記いずれの研究活動についても、現在は新型コロナウイルス感染症対策等により本研究活動のみならず、各支部の研究活動についても難しい状況が生じている。今後、それらが緩和された場合には対面での研究活動とあわせて Zoom 等を使用した研究活動との併用した形での研究活動を進める方向で検討を行う。